

RA-a-2d

自動処理_TRIZol LS 前処理凍結血液サンプルからの total RNA 分離

プロトコル

1. Trizol 前処理、サンプル凍結

新鮮血液 1mL^{*1}、4℃ 2000g、15 分遠心する

遠心上清を廃棄する

← 血球ペレットに TRIZol LS^{*2}: 1mL を添加する

ボルテックスでよく混ぜる: 30 秒(最大回転数)^{*3}

軽くスピンドウン

-80℃ 保存

2. 凍結血球ペレットから RNA 抽出

-80℃フリーザーから凍結血球ペレットを取り出し、室温解凍(約 10~15 分間)^{*4}

ボルテックスでよく混ぜる: 30 秒(最大回転数)

4℃、12000g、15 分遠心

上清 520μl を新しい 1.5mLMicrotube に分注

← 0.5mol/L TCEP 溶液^{*5} 10 μl 添加

ボルテックスでよく混ぜる: 15 秒(最大回転数)、軽くスピンドウン

← エタノール 250 μl 添加

ボルテックスでよく混ぜる: 5 分(最大回転数: 約 2000rpm)、軽くスピンドウン

ライセート全量を 2mLMicrotube に分注

装置にセット

Protocol: RNA BLOOD

*サンプルチューブのセット方法については、

Quick Start Guide または取扱説明書を参照してください。

1. ライセートをカートリッジにアプライ
2. 加圧
3. Wash Buffer(WRB)で 1 回洗浄
4. DNase 処理^{*6}
5. Wash Buffer(WRB)で 2 回洗浄
6. 溶出液(CRB)を添加し、total RNA をコレクションチューブに回収

Total RNA

*1. 必ず 1mL の新鮮血液をご使用ください。

*2. 推奨製品:
Life Technologies 社 ambion®
製品名: TRIZol® LS Reagent
型番(REF): 10296010

*3. サンプルと TRIZol® LS Reagent がよく混ぜることをご確認ください。

*4. 解凍後に速やかに抽出作業へ進んでください。

*5 推奨製品
FUJIFILM Wako Pure
Chemical Corporation
製品名: 0.5mol/L TCEP Solution
型番: 207-20151

*6 推奨 DNase 製品
Promega 社
RQ1 RNase-Free DNase
型番: M610A

サンプルの種類・保存条件などによっては分離できない場合があります。
データに関しては保証しておりません。
分離した核酸には目的以外の核酸(例: DNA 分離には RNA)が含まれています。

結果

QuickGene-Auto12S を使用して total RNA を分離しました。

Total RNA の収量

サンプル ID	#1	#2	#3	平均
収量 (μg)	4.6	4.9	4.7	4.7

タンパク質の混入：A260/280

サンプル ID	#1	#2	#3	平均
A260/280	1.96	1.96	1.99	1.97

RNA 品質：RIN

サンプル ID	#1	#2	#3	平均
RIN	8.9	8.9	9.9	9.2

共通プロトコルサンプル

サンプルの種類・保存条件などによっては分離できない場合もあります。
データに関しては保証しておりません。
分離した核酸には目的以外の核酸（例：DNA 分離には RNA）が含まれています。